

質問及び回答

2020年8月7日

全世界プロジェクト研究「水供給・衛生分野の新型コロナウイルス対策の教訓と必要な支援方策の検討」(一般競争入札(総合評価落札方式)) (公示日:2020年7月22日/調達管理番号:20a00298)

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	4頁、7.入札書の提出について	入札書の日付は入札執行日でよろしいでしょうか。	技術提案書/入札書のご提出日として下さい
2	3. 業務の内容 P.17(2)表1及び①・②	「表1に示した開発途上国の水道事業体の情報を重点的に収集」について、各国に代表的な水道事業体が複数ある場合は、対象として優先する水道事業体はあらかじめ協議等で特定されるものと考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
3	3. 業務の内容 (2)詳細情報の収集・分析・支援方策の検討(2020年10月~2021年1月)(P17)	表1の「情報の収集先」について、対象となる開発途上国で技プロを実施している企業の担当者、国際機関の担当者等は、貴機構よりご紹介いただけるのでしょうか？	技プロを実施している企業については、必要に応じご紹介することを検討いたします。 国際機関についてはウェブ情報の収集を想定しており、担当者等は弊機構よりは紹介いたしません。
4	2. 業務実施上の留意事項 P.15 (7)調達及び技術支援及び 3. 業務の内容 P.20 (2)詳細情報の収集・分析・支援方策の検討	P.15にて「受注者は、JICAの依頼に応じ、調達や技術支援の側面支援(資機材の現地情報の把握、積算、入札調達に向けた仕様書作成、マテリアルの作成等)を行う」とありますが、この作業はP.20(2)詳細情報の収集・分析・支援方策の検討④2と対応している(同じ	ご理解の通りで、想定作業量として1.0MMを指定しています。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	④2)	<p>作業を説明している)と理解してよろしいでしょうか？その場合、P.15(7)調達及び技術支援に係る作業量は、P.20 で「本支援の作業人月は 1.0 人月を想定」と言及のある通りと理解してよろしいでしょうか。</p> <p>P.15 での言及の仕方では作業量は貴機構の依頼次第で決まるように読め、提案上作業量が想定できないことを懸念しています。</p>	
5	<p>2. 業務実施上の留意事項 (7)調達及び技術支援(P15)</p> <p>3. 業務の内容 (2)詳細情報の収集・分析・支援方策の検討(2020年10月～2021年1月) 2)JICA への調達及び技術支援と教訓や知見の抽出(全期間)(P20)</p>	<p>「受注者は JICA の依頼に応じ、調達や技術支援の側面支援を行う」とあり、支援の作業人月は 1.0 人月と想定されています。今後の COVID-19 の感染状況により支援内容が増え、想定人月を超えて業務が実施された場合、増額変更等はあるのでしょうか？</p>	<p>想定人月を超えて業務が実施される場合、増額変更等について検討いたします。</p>
6	<p>p.15 (7)調達及び技術支援及び p.20 2)JICA への調達及び技術支援と教訓や知見の抽出(全期間)</p>	<p>本支援の作業人月は 1.0 人月を想定と記載されておりますが、具体的な支援内容や規模・範囲、対象国などが不明であるため、実際に 1.0 人月で十分対応できるのか非常に不安です。ついては、現時点で想定している支援内容や規模・範囲などを可能であればご教示頂けないでしょうか？</p> <p>あるいは、もし具体的な支援内容が現時点で未定であり、業務開始後に貴機構から依頼さ</p>	<p>具体的な支援内容は現時点では未定です。想定人月を超える場合には、変更契約について検討いたします。</p>

通番号	当該頁項目	質問	回答
		れる内容が 1.0 人月で対応できる業務量を超える場合には、契約変更の対応をして頂けると いう理解で宜しいでしょうか？	
7	p.20 第 2 章 特記仕様書 3. 業務の内容 (4) 現地調査の実施	現地調査を実施する際に受けることができる JICA からの便宜供与があれば教えてください。	先方政府関係者のアポイントについては調整いた します。
8	p.21 第 2 章 特記仕様書 3. 業務の内容 (7) 有識者へのインタビュー	「有識者については確定していないため、 JICA との協議をもって決定する。」とありま すが、有識者の候補は JICA により提示され ると理解して良いですか？ もしくは、5 名の有識者はコンサルタントが 候補者を選定して JICA に提示する必要があ りますか？	コンサルタント（受注者）にも候補者をご提示 いただき、JICA と協議の上、決定することを 予定しています。
9	p.21 第 2 章 特記仕様書 4. 業務の内容 (10)分析ペーパーと本研究ブリーフ ノートの作成	「本業務で分析した事項において、新たな知 見等を JICA とともに分析ペーパーといった 論文や報告文等として取り纏め、発信する。」 とありますが、想定する発信頻度(内部検討 会毎、2 カ月毎など)があれば教えてください。	本業務期間中に数回程度で想定しています。 内部検討会毎といった定期的な発信頻度は 想定しておらず、発信内容と機会に応じ て協議させていただきます。
10	P.26	「総合評価落札方式では業務管理グループ (副業務主任者)は想定していません」と記 載がありますが、評価上加点にならないと しても、社内の人材育成等のために業務管 理グループ(副業務主任者)は提案可能でし ょうか。	評価上加点にはなりませんが、入札説明書 p.26 に記載のとおり、適切な業務従事者 を構成いただければ結構です。

通番号	当該頁項目	質問	回答
11	<p>p.31 第4章 経費積算に係る留意事項</p> <p>2.入札金額内訳</p> <p>(1) 費目構成</p> <p>現地関連費:現地通訳費、車両関連費等の現地で支出する直接経費</p>	<p>現地関連費は定額計上に含まれています。こちらは入札説明書にある2021年1月以降の現地調査での費用と考えられますが、これ以外には現地関連費は想定されていないと理解してよろしいでしょうか。一方、それ以前の国内調査での遠隔コミュニケーションによる現地傭人の活用については、必要に応じて提案が可能でしょうか。</p>	<p>2021年1月以降の現地調査での費用を想定しています。国内調査での遠隔コミュニケーションによる現地傭人の活用については必要に応じご提案いただくことは可能です。</p>
12	<p>入札説明書 31頁</p> <p>第4章 経費積算に係る留意事項</p> <p>2. 入札金額内訳</p> <p>(1)費目校正</p> <p>II. 直接経費</p> <p>(2)現地関連費</p> <p>②一般業務費(現地支出分)</p>	<p>現地関連費は、現地通訳費、車両関連費等の現地で支出する直接経費を含む定額計上となっています。</p> <p>現地での支出として、資料購入費、資料翻訳費、通信料等も定額計上分に含まれるでしょうか。或は別計上しても差し支えないでしょうか。</p>	<p>定額計上分に含まれます。</p>

以上